

【保護者用】

登園届(保護者記入)

(○で囲んでください)

リトルビーンズ 西川口・末広 宛て

児童名

病名「 」と診断され、

年 月 日 受診 医療機関名「 」において

病状が回復し、集団生活に支障がない状態と診断されましたので登園いたします。

年 月 日 保護者名 印又はサイン

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう願っています。つきましては、園児がよくかかる感染症について、**登園のめやすを参考に、かかりつけ医の診断・指導に従い(医師に診断を優先)登園届の記入及び提出をお願い致します。**

子どもの回復状態が保育園での集団生活に適応できる状態に回復してからの登園であるようご配慮ください。

○ 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が望ましい感染症

病名	最も感染しやすい時期	登園のめやす
インフルエンザ	症状がある期間(発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い)	発病後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過していること(乳幼児にあたっては3日経過していること)
水痘(水ぼうそう)	発疹出現1~2日まえから痂皮(かさぶた)形成まで	すべての発疹が痂皮(かさぶた)化していること
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ、ムンプス)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経過しかつ全身状態が良好になっていること
咽頭結膜炎(プール熱)	発熱、充血等の症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24~48時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(りんご病)	発疹出現の1週間前	全身状態がよいこと
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1ヶ月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
帯状疱疹(ヘルペス)	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮(かさぶた)化していること
ウイルス性胃腸炎(ノロ・ロタ・アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
RSウイルス	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
突発性発疹	—	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
ヒトメタニューモウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
新型コロナウイルス感染症	呼吸器症状のある間	国又は、地方自治体の指導による

※感染しやすい時期を明確に提示できない感染症については—と記載している

